

ユニットⅢ 環境保健医学実習（環境保健医学講座）

災害保健実習

【1】教育目標

1. 地域において医学・医療に関わる環境と健康について理解する。
2. 地域における災害保健の課題や、島根原子力発電所の安全対策を理解する。

【2】実習日程（期間：3年後期～4年前期）

回	年 月 日（曜日）	時 間	内 容	場 所
第1回	令和2年1月23日(木)	9:40-11:50	全体説明、班決め、事前学習	臨床小講堂
第2回	令和2年2月12日(水)	8:30-17:20	学外実習① 事前学習	学生掲示板にて連絡
第3回	令和2年2月17日(月)	8:30-17:20	学外実習② グループ学習	学生掲示板にて連絡
第4回	令和2年2月27日(木)	12:50-17:20	実習のまとめと発表準備	学生掲示板にて連絡
第5回	令和2年4月16日(木)	12:50-17:20	実習発表会①	臨床小講堂
第6回	令和2年4月21日(火)	12:50-17:20	実習発表会②	臨床小講堂

【3】実習の心得

- ・単なる見学にとどまることなく、可能な限り現場を体験すること。インタビューや質問も積極的に行うこと。
- ・具体的な実習の内容や日程は、担当教員の指導を受けながら行う。
- ・学外訪問の際は、時間管理・服装・言葉遣い・態度など、医学生・成人として失礼のない姿勢で臨むこと。

【4】実習グループと引率教員

学外実習① 1班・2班・3班 （谷口）

学外実習② 4班・5班・6班 （久松・佐藤）

【5】成績評価の方法

1. 実習態度及び実習報告書による。
2. 実習グループのまとめ、グループの共通理解の程度も評価の対象とする。
（同じ実習班なのに、分業して他のメンバーの実習内容が分からないような状況は避けること。）